

社長メッセージ

お客様と地域、そして従業員に愛される企業へ。

イワキテックは1957年の創業以来、瀬戸内地方の地域産業として造船関連の製品の製造を行ってきました。現在は自社ブランドの船のハッチカバーを主力製品として製作・設計からアフターケアまでをトータルに行っています。

当社の経営理念は「愛」。高い技術力と信頼でお客様に愛され、地域にも愛される、そして従業員が胸を張って働ける、地域No.1企業を目指しています。

海があるかぎり、船はあり、仕事は続きます。ものづくりの喜びを味わいながら技術を磨いていけるので、安心して働いてもらえたらと思います。

新しく仲間になるみなさんの新しい力に期待しています。



代表取締役社長 山本 一郎

現場を見てみよう!!



先輩へのインタビューも!!



工場見学のYou Tube

こちら
見れるよ!

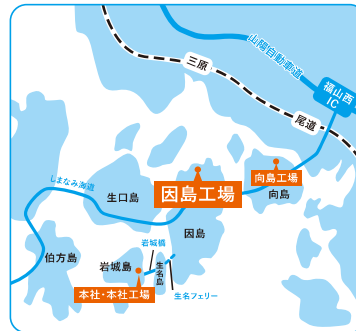


見学希望はこちらへ

イワキテック株式会社 新卒採用担当 〒722-2198 広島県尾道市因島重井町474-7
TEL:0845-25-1145 FAX:0845-25-1370 Mail:saiyou@iwakitec.co.jp

企業概要

会社名 イワキテック株式会社
本社本工場 〒794-2410 愛媛県越智郡上島町岩城6017番地
TEL(0897)75-2121(代) FAX(0897)75-3157
因島工場 〒722-2198 広島県尾道市因島重井町474番地の7
TEL(0845)25-1145(代) FAX(0845)25-1370
向島工場 〒722-0073 広島県尾道市向島町111番地
TEL(0848)20-6040(代) FAX(0848)20-6045
資本金 8,580万円
社員数 420名(協力会社含む)
営業品目 [船関連製品]
ハッチカバー/リフトブルデッキ/各種Ro-Ro装置/船体ブロック/
上部居住構造物/各種船舶装置
[陸上機械関連製品]
連絡橋/ドックゲート/コンテナクレーン/鉄骨橋梁/その他大型製品
[建設業(愛媛県知事認可)]
建設工事業/鋼構造物工事業/塗装工事業/管工事業/土木工事業/
水道施設工事業



イワキテック株式会社



目指せ!
世界一大きな
フタ
蓋づくり職人
への道



フータ
いつも頭にフタを乗せているフタオのペット。なぜか職場にもついてくる。

フタオ
フタマニアの新入社員。「気持ちに蓋をしない」が口グセの熱い男。

社長
イワキテックの社員を優しく見守る穏やかな社長。

カズト
入社10年目のスゴ腕のハッチカバー職人。フタオたち新入社員の指導係。

ヒナコ
入社3年目の総務部の先輩。しっかりもの世話好き。フタオが心配すぎて放っておけない。

イワキテック株式会社

イワキテックは、世界一大きな

蓋を作るメーカー!

フタマニアのフタオは、蓋を愛するあまり、世界一の大きな蓋が作れるという理由だけで、イワキテックに入社。入社初日の自己紹介でもフタ愛を語り、先輩社員に引かれる始末。果たして、フタオは情熱だけで蓋職人になれるのか? 今日研修の日々は続く。



世界一大きな蓋……って何?!

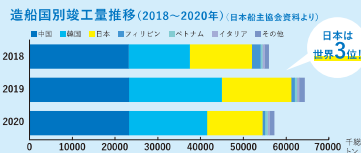
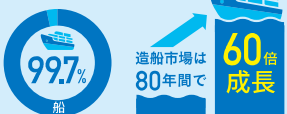
船は20m×20mを越える大きな四角形の穴(貨物倉)に荷物を入れていきます。この貨物倉の蓋こそが「世界一大きな蓋」ハッチカバーです。イワキテックが作るハッチカバーは、雨や風によって荷物が濡れないよう守る重要な役割を果たしています。



造船業界は意外と日本を支えている

蓋以外に興味のなかったフタオは、造船業界のことをヒナコ先輩から教わり、造船業界の凄さに驚く。

貿易の輸送手段



食材の輸入はほぼ船。ハッチカバーがないとパンもラーメンも食べられない!



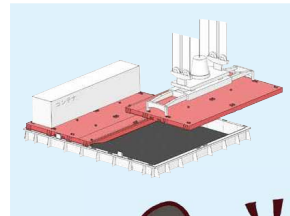
フタオを使うカップ麺が大好きなフタオ。カップ麺を作る小麦も船で運んでいます。小麦は大半が輸入品。船、そして、ハッチカバーなしには、私たちの生活は成り立ちません。

自社ブランドのハッチカバーは、3種類!

世界一の大きな蓋は、船のハッチカバーだと知っていたフタオ。だけど、3種類もあったことに愕然。イワキテックの研修で、船に関するさまざまな知識を修得し、蓋以外にも興味が出てくる。

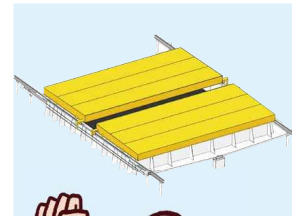
ポンツーンタイプ

箱状の荷物を運ぶ「コンテナ船」に用いられるタイプ。蓋の上にも貨物が積める「強度」が自慢!1000tのコンテナにも耐える。



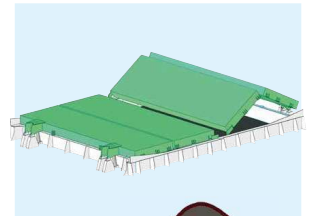
サイドローリングタイプ

大型タイプの貨物船に装備。油圧モーターでチェーンとワイヤーを引っ張り、カバーを開閉。



フォールディングタイプ

小型タイプの貨物船に装備。ハッチの端に設置した油圧シリンダーで、ハッチカバーを折りたたんで格納します。



イワキテックは、ハッチカバー以外にもこんな商品も作ってる!



船体ブロック

船のボディになる部分。最大50tを超える大型製品。



リフトアップデッキ

自動車を運搬する船に搭載。デッキの高さを調節して、いろんな車を積むことができる。



自動車運搬船用ランプウェイ

船と岸壁を橋渡しする製品。人や車が渡る通路になる。

イワキテックは、将来性もバッチリ!

設計から製造まで行うハッチカバーメーカーは希少。新規参入が難しく将来も安泰!

イワキテックの強みは、設計から製造、アフターケアまで一貫性を持ったサービスができること。しかも自社ブランドを持ったハッチカバー製造メーカーは国内で2社だけ。高度な技術が必要なため新規参入が難しく、船がある限り需要も続くので、将来も安定しています。

先の読めないこの時代に将来性があるってスゴイことよね!



ハッチカバーってどうやって作られるの？

座学の研修を終え、ようやく現場に出てきたフタオ。
現場の迫りに圧倒されつつも、蓋が出来上がっていく
工程を目の当たりにして大興奮！



1. 設計

造船所より注文が届き、その注文に沿った設計図を作成して行きます。



2. 加工

熱切断機を使用し、設計図通りに鋼板を加工（切断）。ハッチカバーを造るためのパーツを切り出します。



小組



大組



3. 組立・溶接

加工で切り出した、パーツを組立てていきます。クレーンを使って、鋼板を配置していき溶接をします。まずは小さく組み立てそれらをつなぎ合わせて製品の形にしていきます。



4. ひずみ取り

鉄は溶接で熱を与えると所々にひずみが出てくるため、そのひずみを水をかけながら火で炙って調整。



5. 艀装

ハッチカバーに、艀装品と呼ばれる付属部品を取り付けていきます。



6. 塗装

下地処理と呼ばれる表面処理を行なった後に、特殊な塗料をスプレーします。



7. 完成

出来上がったハッチカバーはタグボートで取り付け船まで運び取り付け。取り付け後もメンテナンスや消耗品などの供給にも対応。



先輩メッセージ

「大切なのはやる気！」チャレンジできる職場環境で自分の成長を実感！



艀装グループ 艀装2チーム
副チーム長
H.Mさん
2009年入社(普通科卒)

私は、普通科出身で、工具も触ったことのない状態で入社しましたが、イワキテックでは研修が充実しているため、工具の使い方から溶接まで教わることで、スムーズに仕事に臨めました。そこからさまざまな部署で、技術を身につけたことで、自分の成長を実感しています。経験のないことに挑むのは不安ですが、やってみると案外とできたりします。先輩のサポートも手厚いので、安心してチャレンジしてみよう！

完成品が搭載される瞬間がたまらない！ものづくりの醍醐味を味わおう！



ハッチカバーグループ
ハッチカバーグループ長
K.Tさん
2005年入社(機械科卒)

入社してからずっと大組で溶接を行って来ました。当社の製品は毎回オーダーメイドなので、初めてのことが多く、不慣れな中手探りで作業を進めますが、先輩社員にアドバイスをいただきながら、難しい仕事を一つずつクリアしていくことで自信に繋がりました。苦労して作りあげた完成品が搭載された船を見た時は感動でした。後輩のみなさんにも早くこの感動を味わっていただきたいですね。

イワキテック社員は、 生活も充実してるらしい

現場研修を終え、世界一の蓋職人になるために業務に邁進するフタオ。先輩たちに可愛がられ、業務後や休日の過ごし方も、イワキテックナイズされてきました。そんなイワキテックライフをご紹介します。



**寮費が格安！
Wi-Fi料も込みだから
自分の趣味に没頭！**

寮費に光熱費や駐車場代も含まれており、Wi-Fi代金も込みという破格の値段。生活費が抑えられるので、趣味にもお金が使えます。



造船業界は休日がなさそうな印象がありますが、実は夜勤もなく、有給も取得しやすいイワキテック。遠方に実家のある社員は、年末年始やG.W.などの長期休暇で帰省することが多いようです。

**有給が取りやすい！
年末年始やG.W.で
旅行や帰省もできる**

**仕事終わりは
ゴルフやジムで
体を動かして
リフレッシュ！**



ゴルフの打ちっぱなしやジムなど特別価格で通える支援制度があります。体を動かすことで、運動不足やストレスの解消になるため、利用者が結構多いとか。

**海外からの実習生もたくさん。
留学せずともグローバルな
友達ができる！**

海外からの実習生も受け入れているイワキテック。人柄も良い人が多いので、すぐに打ち解けられるから、世界各国のグローバルな友達ができるかも！



**高速代、ガソリン代も支給。
橋で島もつながっているから
通勤も街へも楽々アクセス。**

本土から橋で繋がっているため、車で通勤する社員もたくさんいます。高速代やガソリン代も交通費内で収まるので、負担なく通えます。先輩たちは休日に、広島や福山の街に遊びに行くのも楽しみの一つだそうです。



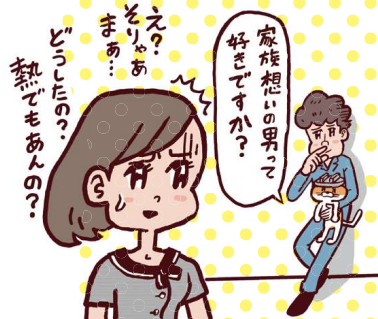
**未経験でも大丈夫！
入社後の教育研修が充実**

工具を持ったことのない初心者でも、工具の扱い方から溶接技術まで仕事に必要な技術は研修で教えてもらえます。現場に配属されてからも、先輩がついて教えてくれるので、安心して仕事に打ち込めます。



**従業員の家や地域にも
感謝を忘れない！
お祭り好き大集合！**

イワキテックでは、日頃お世話になっている社員やご家族の方へ感謝を込めたイベント「ファミリーフェスタ」を開催。その他、各事業所で地域のイベントにも参加します。



イワキテックは飲み会好きも多いです。新入社員の歓迎会を先輩が企画してくれたり、忘年会、新年会などで憧れの先輩と仲良くなれたりするかも？



イワキテックで過ごす中で、一皮剥け成長するフタオ。だが世界一の蓋職人への道のりは、まだまだ険しい。

**社員同士のコミュニケーションの場！
飲み会も楽しいイワキテック**